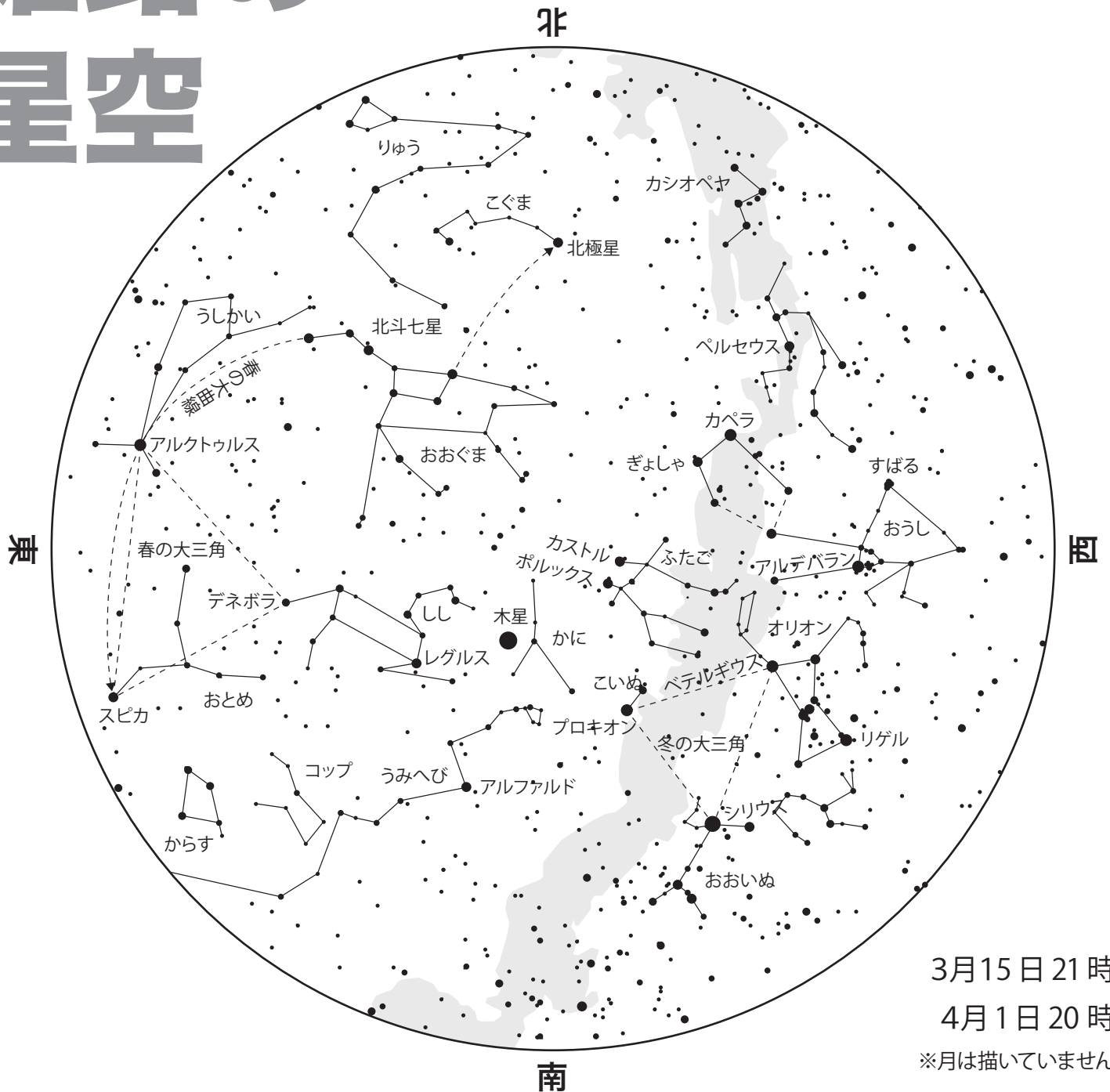


姫路の 星空



3月15日 21時

4月1日 20時

※月は描いていません

惑星：日没後20分くらいには、金星と木星が見え出します。どちらが一番星になるかは、見ている方向で変わります。金星は西、木星は南東の空で明るく目立ちます。金星が沈んだ後は、木星が天頂付近で最も明るく輝きます。

冬の星

冬の三大角：おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオン、オリオン座のベテルギウスを結びます。

オリオン座：2つの一等星ベテルギウスとリゲルがあり、「三つ星」も目立ちます。

おうし座：1等星アルデバランと「すばる」に注目。

ぎょしゃ座：五角形と1等星のカペラが目立ちます。

ふたご座：双子の頭、カストル(兄)とポルックス(弟)からオリオンに向かって身体の星が続きます。

春の星 (東の空)

北斗七星：北東の空に見え、北極星を探す目印にもなります。おおぐま座の腰としっぽの星たちです。

しっぽを伸ばした先にうしかい座のアルクトゥルスとおとめ座のスピカが見つかります。

しし座：木星の下の「？」の裏返しが目印です。